



秩父工場外観

- 本社所在地：東京都大田区
- 事業概要：業務用通信機器、特注品関連機器、遊技機用基板、遊技機試射試験システムの製造
- 常時使用する従業員：51名
(2024年11月時点)
- 現在の売上高：94億円
(2024年11月期)
- 法人番号：6010801004523
- Web： <https://sankyu-elec.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
神谷 雄介

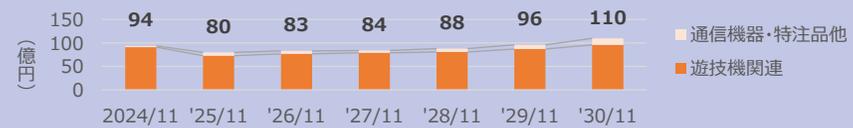
次代をひらく技術力とお客様第一主義で新たな価値の創出へ

三球電機製作所は、常に「新しいモノづくり」に挑戦する個性派企業として独自の道を歩んできました。創業以来、規模の拡大よりも、製品開発にこだわりを持ち続け、お客様が真に必要なとする製品を独自の技術で開発し、高い評価と信頼を得てきました。「お客様のニーズに応える」ために、時にはゼロから独自の発想力で、時には半世紀に渡り蓄積された経験と技術力で、未来を見据え、真に社会から信頼され、社会に貢献するメーカーであり続けます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年の売上100億達成に向け、遊技機関連事業をエンジンとして、年率3%程度の成長を目指す。



課題

- ・遊技機用基板の中核市場であるメイン基板への進出
- ・標準部品によるカスタム設計のメイン基板の開発
- ・メイン基板を安定的に生産・供給する生産体制の整備
- ・技術提案力のある人材の育成
- ・XRなどアミューズメントの新しい技術領域への挑戦

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・遊技機用基板実装工場（秩父工場）に設備投資を行い、メイン基板等を24h稼働で製造する自動化ラインを整備する
- ・遊技機メーカーへの当社基板の採用、電子部品商社等への供給協力を働きかけ、サプライチェーンを再構築する
- ・遊技機用基板の設計能力を高める（人材育成含む）
- ・XRなど新分野のアミューズメント関連企業（ソフトウェア）と当社ハードウェア技術との連携を図る

実施体制

- ・社長直轄のプロジェクトチームを編成して設備投資事業を推し進める
- ・社長の意思決定のもと、取締役PS営業部長がプロジェクトマネージャーとなり、技術、製造、営業、管理の関係部署と調整を図りながら事業を推進する
- ・成果目標の達成に向けたモニタリングと改善施策（PDCAサイクル）を展開する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです